

# 財産目録 ( 1 / 2 )

( 平成△年6月30日 現在 ) \* 裁判所から指定された作成基準日現在

成年後見人  保佐人  補助人  未成年後見人 氏名 後見 みなと 印

●作成基準日は、報告期間(1年間)の末日です。分からない場合には裁判所に確認してください。

## 1 預貯金・現金

必ず作成基準日以降の日に記帳してから作成してください。

以下のとおりです。  預貯金・現金

●提出する資料の右上に実際に記載した資料番号を記載してください。

No.	金融機関の名称	種別	口座番号	(最終記帳日)	金額	後見人	資料番号
1	銀行 信用金庫・農協 (支店)	普通	123 * 4 * 5	623,550 (平成△年7月3日)	後見人	1	
2	銀行 信用金庫・農協 (支店)	定期	2 * 45 * 78	500,000 (平成△年6月30日)	後見人	2	
3	銀行 信用金庫・農協 (支店)	後見信託	98 * 654 *	10,000,000 (平成△年7月1日)	後見人	3	
6	現金			50,432	後見人		
合計				11,173,982	(前回との差額)		
前回基準日現在の合計				11,468,357	(増加 <span style="border: 1px solid blue; border-radius: 50%; padding: 2px;">減少</span> )		

●後見制度支援信託を利用している場合には、この欄に「後見信託」と記載してください。

●預貯金・現金の額の推移に不明な点があるときには、追加の報告等を求められる場合がありますので、あらかじめよく確認しておいてください。

●必ず作成基準日以降に記帳していただきますので、「最終記帳日」も作成基準日以降の日を記載することとなります。  
●記載する金額は、作成基準日現在の額です(必ずしも記帳した際の最後の残高とはなりません。)

※ 提出資料：通帳、定期預金証書等のコピー

## 2 投資信託・株式

以下のとおりです。  投資信託、株式等はありませ

●今回の合計額が前回基準日現在の合計額を上回る場合は「増加」に、下回る場合は「減少」に、○をしてください(Excel版では額は自動的に反映されます。)

●株式の銘柄や金融商品ごとに分けて記載してください。

No.	証券会社の名称 株式の銘柄等	種別	株式番号等	評価額 (円)	後見人	資料番号
1	株式会社	株式	123-45-8	(口数等) 1000株 (評価額) 1,000,000	後見人	4
2	証券	投資信託	(取引明細書のとおり)	(口数等) 100口 (評価額) 1,000,000	後見人	5
3	証券	国債	(取引明細書のとおり)	(口数等) 100口 (評価額) 1,000,000	後見人	〃
合計 (評価額で記入)				3,000,000		

※ 提出資料：取引明細書 (有価証券取引残高報告書、運用実績報告書) 等のコピー

## 財産目録（2 / 2）

\* 以下の3から7までの各項目について、前回報告以降に変化があった場合には、「別紙のとおりです」に✓印を付し、前回報告したものも含めて、改めて現在の財産の内容を別紙に記載してください。また、変化があったものについては、別紙の各項目の下部に記載されている資料を提出してください。

### 3 生命保険・損害保険等（本人が契約者又は受取人になっているもの）

前回報告から変わりありません。  別紙のとおりです。

### 4 不動産（土地・建物） \* 登記事項に変更があった場合にも別紙に記載してください。

前回報告から変わりありません。  別紙のとおりです。

### 5 負債（立替金など） \* 残額等に変化があった場合にも別紙に記載してください。

前回報告から変わりありません。  別紙のとおりです。

### 6 貸付金 \* 残額等に変化があった場合にも別紙に記載してください。

前回報告から変わりありません。  別紙のとおりです。

### 7 本人が相続分を有する遺産

（相続開始後、未分割の遺産又は本人の取得分で未だ本人名義になっていない遺産がある場合）

前回報告から変わりありません。  別紙のとおりです。

---

### 8 その他

（保険金、損害賠償金等の入金の手続きがある場合その他財産の変動が予定されている場合は、その内容を以下に記載してください。）

平成△年5月20日付けで横浜太郎との間の交通事故について示談が成立し、平成△年7月31日に損害賠償金200,000円が●●銀行の本人口座に振り込まれる予定

#### 【作成にあたっての留意事項】

●欄が不足して書ききれない場合は、「別紙のとおり」と記載して、A4縦の用紙（この用紙と同じ大きさ）に記載して本書面に添付してください。

●資料を提出する際は、A4縦の用紙にコピー（綴りひも用の穴を開けますので、左側に3センチ程度の余白を取ってください。）をした上で、右上に資料番号を記載してください。通帳や領収書と同じ大きさに切らないでください。

(別紙)

\* 本書面は、財産目録(2/2)の「別紙のとおりです」に✓印を付した項目について、現在の財産の内容を記載してください。また、変化のあったものについて、当該項目の下部に記載されている資料を提出してください。

### 3 生命保険・損害保険等 (本人が契約者又は受取人になっているもの)

	保険会社の名称	種類	保険証券等番号	支払予定額 (円)	受取人	証券等の 保管者	資料番号
1	■■生命保険	生命保険	10-11*11	2,000,000	本人	後見人	6
2							
3							
4							

※ 提出資料：(変化があったもののみ) 保険証券等のコピー

### 4 不動産(土地・建物)

	所在	地番等			面積等 (㎡)	使用状況 ・持分等	資料番号
1	土地	▽▽市▽▽区▽▽-丁目	(地番) 10番5	(地目) 宅地	200.50	借地 下記自宅 の敷地	
2			(地番)	(地目)			
3	建物	▽▽市▽▽区▽▽-丁目 10番地5	(家屋番号) 10番5の1	(種類) 居宅	(構造) 木造瓦葺 2階建	1階 70.02 2階 50.00	本人自宅
4		▽▽市▽▽区▽▽町 2番地3	(家屋番号) 2番3	(種類) 共同住宅	(構造) 鉄骨亜鉛メッキ 鋼板葺2階建	1階100.20 2階 90.50	平成△年 3月20日 売却

※ 提出資料：(変化があったもののみ) 3か月以内の登記事項証明書(登記済権利証は不可)

### 5 負債(立替金など)

	債権者名	種別	残額(円)	借入金額等 (円)	支払予定等	資料番号
1	●●銀行●●支店	住宅ローン	4,500,000	15,000,000	返済予定表のとおり	8
2	後見人	入院費 立替金	164,160	164,160	平成△年8月以降●●銀行 の本人口座から支払予定	9
	合計		4,664,160			

※ 提出資料：(変化があったもののみ) 契約書及び返済予定表その他の契約者、借入金額、返済期間、残額等が分かる資料のコピー

## 6 貸付金

	債務者名	種別	残額 (円)	貸付金額等 (円)	入金予定等	資料番号
1	甲野 一郎	貸金	0	1,200,000	平成△年5月31日残額 につき入金確認済み	10
2						
	合 計		0			

※ 提出資料：(変化があったもののみ) 契約書及び返済予定表その他の契約者、貸付金額、返済期間、残額等が分かる資料のコピー

## 7 本人が相続分を有する遺産

(相続開始後、未分割の遺産又は本人の取得分で未だ本人名義になっていない遺産がある場合)

	遺産の種類 (不動産は所在・地番等、預貯金は金融機関名・口座番号等を分かる範囲で記入してください。)	金額又は評価額 (円)	資料番号
1	亡後見ふね名義の預金 (◆◆銀行◆◆支店普通預金4*6789*)	6,000,000	11
2			
3			
4			
5			
	合 計	6,000,000	
	本人の相続分相当額 (法定相続分 1/4 )	1,500,000	

※ 提出資料：(変化があったもののみ) 預金残高証明書、不動産評価証明書、保険証券等の遺産の額が分かる資料のコピー